



ACI 向け Cisco ASA デバイス パッケージ ソフトウェア バージョン 1.2(7) リリース ノート

発行日:2016 年 9 月 30 日

改訂日:2016 年 11 月 11 日

このドキュメントには、ACI 向け Cisco ASA デバイス パッケージ ソフトウェア バージョン 1.2(7) のリリース情報が含まれており、次のセクションで構成されています。

- [使用可能な APIC 製品 \(2 ページ\)](#)
- [サポートされるバージョン \(2 ページ\)](#)
- [バージョン 1.2\(7.8\) の新機能 \(3 ページ\)](#)
- [特記事項 \(3 ページ\)](#)
- [ASA 9.3\(1\) を使用した APIC 1.2\(x\) の実行 \(3 ページ\)](#)
- [サービスアプライアンスの BGP ピアリングの設定が不完全な場合にポリシーマネージャがロックアップする \(3 ページ\)](#)
- [APIC への登録後に ASA のバージョンを変更した場合に APIC を手動で再同期する \(4 ページ\)](#)
- [ソフトウェアのダウンロード \(5 ページ\)](#)
- [ソフトウェアのインストール \(5 ページ\)](#)
- [バグ検索 \(5 ページ\)](#)
- [Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2\(7.10\) で解決された不具合 \(5 ページ\)](#)
- [Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2\(7.8\) で解決された不具合 \(5 ページ\)](#)
- [Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2\(7.8\) で解決された拡張要求 \(6 ページ\)](#)
- [Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2\(7.10\) の未解決の不具合 \(6 ページ\)](#)
- [関連資料 \(6 ページ\)](#)
- [その他の情報 \(7 ページ\)](#)

使用可能な APIC 製品

リリース 1.2(7.8)以降、ACI の Cisco ASA デバイス パッケージ ソフトウェアには 2 つのバージョンがあります。

- ACI 向け Cisco ASA デバイス パッケージ ソフトウェア:バージョン 1.2(6) 以前で使用可能だった元のバージョンと同じです。このバージョンでは、APIC から ASA の多くの重要な機能を設定できます。これには、次のような機能が含まれますが、これらに限定されません。
 - インターフェイス
 - Routing
 - Access-list (アクセス リスト)
 - NAT
 - TrustSec
 - アプリケーション インスペクション
 - NetFlow
 - ハイ アベイラビリティ
- ACI 向け Cisco ASA デバイス パッケージ ファブリック挿入ソフトウェア:このバージョンには、元のバージョンの機能の次のサブセットが含まれています。
 - インターフェイス
 - ダイナミック ルーティング
 - スタティック ルーティング

サポートされるバージョン

Cisco ASA デバイス パッケージのソフトウェアは、同梱された APIC MPバージョンだけをサポートしています。

次の表は、サポートされるプラットフォームのそれぞれに対してサポートされている Cisco ASA ソフトウェアのバージョンを示しています。

プラットフォーム	ソフトウェア バージョン
ASA 5500-X (5512 ~ 5555)	ASA ソフトウェアバージョン 8.4(x) 以降
ASA 5585-X (SSP 10 ~ SSP 60)	
Cisco Firepower 9300 セキュリティ アプライアンス	ASA ソフトウェアバージョン 9.6(1) 以降
Cisco Firepower 41xx セキュリティ アプライアンス	
Cisco ASAv	Cisco ASA 互換性マトリックス の「ASA と ASDM の互換性」セクションを参照してください。

バージョン 1.2(7.8) の新機能

このソフトウェアリリースには、次のサポートが含まれています。

- リリース 1.2(7.8) 以降、ACI 向けの Cisco ASA デバイス パッケージ ソフトウェアは 2 つのバージョンが利用可能です。両方のバージョンの詳細については、次を参照してください「[使用可能な APIC 製品](#)」セクション(2 ページ)。
- 適応型セキュリティ仮想アプライアンス(ASA v) のサブインターフェイスのサポート。コマンドの使用方法的詳細については、『[Cisco ASA Series General Operations CLI Configuration Guide](#)』または『[Cisco ASA Series General Operations ASDM Configuration Guide](#)』を参照してください。

特記事項

次の重要な特記事項に注意してください。

- ASA v はマルチコンテキストモードをサポートしません。
- ダイナミック EPG を使用した ACE には、ASA イメージ 9.3.2 以降が必要です。

ASA 9.3(1) を使用した APIC 1.2(x) の実行

デフォルトの SSL 設定がある ASA 9.3(1) を使用した APIC 1.2(x) を実行している場合は、次のエラーが表示されます。

重大なスクリプトエラー:接続エラー:[SSL:SSLV3_ALERT_HANDSHAKE_FAILURE] sslv3 アラート ハンドシェイク失敗(_ssl.c:581)

回避策は、ASA で `ssl encryption aes128-sha1` を設定するか、ASA をバージョン 9.3(2) 以降にアップグレードすることです。

サービスアプライアンスの BGP ピアリングの設定が不完全な場合にポリシーマネージャがロックアップする

不具合 CSCuw0342 には次の回避策を使用します。

症状 サービスアプライアンスの BGP ピアリングに使用される l3Out の設定が不完全な場合、ポリシーマネージャがクラッシュする(CSCuw03425)。

条件 サービスアプライアンスの BGP ピアリングに使用される l3Out に l3extRsNodeL3OutAtt がありません。

回避策 l3Out に l3extRsNodeL3OutAtt が含まれていることを確認します。この問題は今後のリリースで修正されます。

次に、l3extRsNodeL3OutAtt を含む BGP XML の例を示します。

```
<polUni>
  <fvTenant name="tenant1">
```

```
<l3extOut name="StaticExternal">
  <l3extLNodeP name="bLeaf-101">
    <l3extRsNodeL3OutAtt tDn="topology/pod-1/node-101" rtrId="190.0.0.11">
      <ipRouteP ip="50.50.50.0/24">
        <ipNextHopP nhAddr="40.40.40.102/32"/>
      </ipRouteP>
    </l3extRsNodeL3OutAtt>
    <l3extLIIfP name="portIf">
      <l3extRsPathL3OutAtt tDn="topology/pod-1/paths-101/pathep-[eth1/15]" ifInstT="ext-svi"
encap="vlan-3843" addr="40.40.40.100/28" mtu="1500"/>
    </l3extLIIfP>
  </l3extLNodeP>
  <l3extInstP name="ExtInstP">
    <l3extSubnet ip="50.50.50.0/24" scope="export-rtctrl"/>
  </l3extInstP>
  <l3extRsEctx tnFvCtxName="tenant1ctx1"/>
</l3extOut>
</fvTenant>
</polUni>
```

APIC への登録後に ASA のバージョンを変更した場合に APIC を手動で再同期する

不具合 CSCva89163 には次の回避策を使用します。

症状 一部のコマンドは機能しません。たとえば、**network** コマンドと **neighbor** コマンドの情報が表示されません (CSCva89163)。

条件 APIC に登録されているバージョンとは異なるバージョンの ASA を使用している場合、APIC に自動的に再登録されません。そのため、古いバージョンの ASA を使用している場合は、一部のコマンドがサポートされない場合があります。

回避策 次の手順を実行して、手動で APIC と ASA を再同期します。

-
- | | |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| ステップ 1 | APIC GUI の [テナント(Tenants)] タブで、左側のペインの [L4-L7サービス(L4-L7 Services)] を展開します。 |
| ステップ 2 | L4-L7 デバイス を展開します。 |
| ステップ 3 | APIC を実行しているファイアウォールを展開します。 |
| ステップ 4 | APIC を実行しているデバイスを右クリックし、[デバイス検証の再クエリ(Re-Query for Device Validation)] を選択します。 |
-

ソフトウェアのダウンロード

Cisco.com にログインしている場合は、Cisco ASA デバイスパッケージのソフトウェアイメージを以下から取得できます。

<https://software.cisco.com/download/release.html?mdfid=283123066&flowid=22661&softwareid=286279676>

ソフトウェアのインストール

APIC リリースに CSCuv4353 の修正が含まれている場合は、古いバージョンから新しいバージョンにアップグレードするために、以前のソフトウェアパッケージを削除する必要はありません。それ以外の場合は、新しいバージョンをインストールする前に、APIC から古いバージョンを削除します。

Cisco ASA デバイス パッケージ ソフトウェアのインストール方法については、『[Cisco ASA Quick Start Guide for APIC Integration, Version 1.2.x](#)』を参照してください。

バグ検索

Cisco.com に登録しているユーザーの場合は、次のバグ検索ツールを使用して各不具合の詳細を確認してください。

<https://tools.cisco.com/bugsearch>

Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2(7.10) で解決された不具合

次の表に、Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2(7.10) で解決された不具合を示します。

不具合	説明
CSCvb65088	ACL/ACE の追加と削除には時間がかかる場合があります

Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2(7.8) で解決された不具合

次の表に、Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2(7.8) で解決された不具合を示します。

不具合	説明
CSCvb00492	asa-dp:tagPacket を変更した後、serviceAudit が ASA の設定と同期されていない
CSCvb27933	FirePower 向けに DP モデルを追加
CSCvb34578	ENH:NATPolicy と NATList を ACI サービスグラフ間で共有可能にする

不具合	説明
CSCvb42655	asa-dp:serviceAudit によって余分な 'monitor-interface ..' コマンドが発行される
CSCvb13121	テナントを削除しても、ASA からの設定が削除されない
CSCvb16865	i-BGP 用の next-hop self コマンドが (管理対象の) ASA にプッシュされない

Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2(7.8) で解決された拡張要求

次の表に、Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2(7.8) で解決された拡張要求を示します。

要求/不具合	説明
CSCuy09977	asa-dp:ASAvの 'tagPackets' をサポート
CSCva66027	asa-dp:ASA ファブリック挿入デバイスパッケージの導入
CSCva47025	asa-dp:機能プロファイルに IP アドレスフィールドが必要
CSCva58601	asa-dp:HA のため、機能プロファイルではスタンバイ IP アドレスが必須

Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2(7.10) の未解決の不具合

次の表に、Cisco ASA デバイス パッケージ バージョン 1.2(7.10) の未解決の不具合 (シビラティ 1 ~ 3) を示します。

不具合	説明
CSCvb95956	デバイス上の nat source static any any コマンド
CSCvb88784	nat source static コマンドは ASA デバイスに存在しません
CSCvb77808	WAP/ANT 共有サービスのクリーンアップで多くの問題が発生

関連資料

Cisco ASA の詳細については、『[Navigating the Cisco ASA Series Documentation](#)』を参照してください。

Cisco APIC の詳細については、[APICドキュメントの Web サイト](#)と[シスコ アプリケーション セントリック インフラストラクチャのセキュリティソリューションの Web サイト](#)を参照してください。

その他の情報

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』では、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧を、RSS フィードとして購読できます。また、リーダー アプリケーションを使用して、コンテンツをデスクトップに配信することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

このマニュアルは、「関連資料」の項に記載されているマニュアルと併せてご利用ください。

Cisco および Cisco ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、www.cisco.com/go/trademarks でご確認ください。記載されている第三者機関の商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

©2016 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

